

目 次

奄美大島北部	朝花節 [あさばなぶし]	南 政五郎	20
	行きゆんにゃ加那節 [いきゆんにゃかなぶし]	里 アンナ	23
	かんつめ [かんつめ]	山田 武丸	26
	マンコイ [まんこい]	築地 俊造	28
	やちゃ坊節 [やちゃぼうぶし]	当原 ミツヨ	30
	六調～山原 [ろくちょう～やんばる]	前田 和郎・福 タミ	32
奄美大島南部	朝花節 [あさばなぶし]	武下 和平・森 チエ	44
	糸繰り節 [いとくりぶし]	中野 律紀	46
	うらとみ節 [うらとみぶし]	中山 音女	49
	黒だんど節 [くるとんどぶし]	稲田 栄利・中村 宏	51
俊良主節 [しゅんりょうしゅぶし]	坂元 豊蔵	54	
喜 界 島	朝潮満ちゃ上り [あさすみちやがり]	野島 スマ	60
	朝花 [あさばな]	榮田 久枝・岩崎 恵一	62
	伊実久芭蕉山 [いさねくばしゃやま]	岡本 豊子	65
	塩道長浜 [しゅみちながはま]	亀島 季吉	68
	渡しゃ [わたしゃ]	久倉 ユキ・嶺山 ソノ子	70
徳 之 島	犬田布 [いんたぶ]	治井 秋喜	74
	島朝花 [しまあさばな]	中島 清彦	76
	作たの米 [ちくたのみい]	徳久 寿清	79
	ちょうきく [ちょうきく]	米田 祐啓・泉 憲秀	82
	道節 [みちぶし]	宝野 秀嗣	85
沖永良部島	アンチャメグワ [あんちゃめぐわ]	作田 慶子	90
	烏賊曳き [いきゃびき]	前田 綾子	93
	いちんと一節 [いちんと一ぶし]	宮元 茂寿	99
	稲摺り節 [いにしりぶし]	赤地 一成	102
与 論 島	あたい妨き [あたいさまだき]	川村 俊英	110
	五尺ヘンヨー [ぐしゃくへんよー]	池田 直峯	113
	塩川の中棚 [しごーのなかだな]	池田 直峯	116
	昔いきんとう [むかしいきんとう]	若松 ナへ	119
	与論小唄 [よろんこうた]	岩山 栄勝	122

凡 例

- 1 本集におさめた曲目は、奄美島唄保存伝承事業実行委員会において選定したもので、音源は個人が録音して保存していたもの、すでに発刊されているレコード、カセットテープ、CD等の制作者から提供していただいたもの、今回この事業のために新規録音されたものである。
- 2 本集は、6つの地域（下記3参照）に分けて作製した「歌い継ぐ奄美の島唄」の各地域版から選曲した32曲をおさめたものである。内容は小学生から読めるように、より親しみやすいものとした。
- 3 曲目は地域を「奄美大島北部」「奄美大島南部（周辺離島を含む）」「喜界島」「徳之島」「沖永良部島」「与論島」に分け、それぞれ五十音順に並べた。地域の決定は、原則として歌唱者の出生地とした。
- 4 歌詞集の表記に当たっては次の点を考慮した。
 - ① 「歌い継ぐ奄美の島唄」各地域版の執筆者による翻字、共通語訳、曲目解説等を参考とした。
 - ② 曲名は、伝承地での呼び名を尊重した。
 - ③ 曲名の当て字については、意味と漢字が直接結びつくものをできるだけ選んだが、奄美で習慣的になっている当て字はこれに従った。（「加那」など）
 - ④ 曲目のなかの格助詞「の」は奄美方言では「ぬ」と発音されることが多いが、全て「の」でまとめた。（「三京の後」など）
 - ⑤ 曲目ごとに歌唱者、相方ハヤシ（唄の中にハヤシを入れる人）、三味線伴奏者、太鼓の打ち手の名前を付したが、歌唱者のみ、ふりがな、生年、出身地を記した。
 - ⑥ 曲目の詞章は、原則として1番は詞章全体を記し、2番以降は歌詞のみ記した。例外の場合は断って記した。
 - ⑦ 曲目の詞章は、歌詞をひらがな、それ以外のハヤシコトバ、音数調整語などは、カタカナで記した。
 - ⑧ 詞章の中の相方ハヤシ（歌唱者以外の人が入れるハヤシ）は、（ ）でくっ

た。歌詞の一部を繰り返すものは、ひらがなとし、その他はカタカナで記した。

- ⑨ 発音の表記は、全体的に簡潔な表記を行った。「どう」→「ど」、「でい」→「で」など
- ⑩ 不明瞭な発音で歌われている部分は、推定によって記した。
- ⑪ 共通語訳は、できるだけ原文の意義を忠実にたどって訳すことを心がけた。また、なるべく方言には（ ），ないし※印以下に注釈をつけた。
- ⑫ 尊称，愛称，卑称などの接尾語は注釈を付けるか，訳の上で工夫をしたが，小さいもの，卑近なもの，親しいものなどにつく「くわ」「ぐわ」「くぁ」「ぐぁ」「が」などの接尾語は，頻繁に出てくるものなので，訳には反映させなかった。
- ⑬ 共通語訳で他説があるときは，できるだけ※印以下に紹介した。

主な引用・参考文献（単行本）

* 「書名」（編著者名・出版社・刊行年〈西暦・元号〉）の順

奄美群島全般

- 「奄美大島民謡大観」（文潮光〈英吉〉著 南島文化出版社 1933年 昭和8年）
- 「南日本民謡曲集」（久保けんお著 音楽之友社 1960年 昭和35年）
- 「南島歌謡大成Ⅴ 奄美篇」（田畑英勝 亀井勝信 外間守善編 1924年 昭和54年）
- 「奄美の島唄」（小川学夫著 根元書房 1981年 昭和56年）
- 「日本民謡大観（沖縄 奄美）奄美諸島篇」（日本放送協会編 日本放送出版協会 1993年 平成5年）
- 「奄美民謡総覧」（セントラル楽器奄美民謡企画部編 南方新社 2011年 平成23年）

奄美大島（北部・南部）関係

- 「奄美島唄集成」（池野無風著 道の島社 1983年 昭和58年）
- 「奄美の島唄 歌詞集」（恵原義盛著 海風社 1987年 昭和62年）

喜界島関係

- 「喜界島古今物語」（三井喜禎著 自家版 1965年 昭和40年）
- 「喜界島全集落 八月踊り唄歌詞集」（北島公一編 喜界町文化協会 2012年 平成24年）

徳之島関係

- 「徳之島の民謡」（久保けんお著 NHK 鹿児島放送局 1966年 昭和41年）
- 「奄美歌掛けのディアローグ」（酒井正子著 第一書房 1996年 平成8年）

沖永良部島関係

- 「えらぶ よろん民謡辞典」（久保けんお著 南日本伝統音楽研究所 1969年 昭和44年）
- 「沖永良部シマウタ歌詞集」（先田光演編 自家版 1999年 平成11年）

与論島関係

- 「与論島の民謡と民俗」（川村俊英著 自家版 1984年 昭和59年）
- 「与論民謡集」（菊千代編 与論民具館 年不明）

その他

- 「日本庶民生活史料集成第19巻 南島古謡」（外間守善編 第一書房 1971年 昭和46年）
- 「日本民謡大辞典」（浅野建二編 雄山閣出版 1983年 昭和58年）
- 「琉球芸能事典」（当間一郎監修 那覇出版社 1992年 平成4年）

音源提供協力

(株)セントラル楽器（鹿児島県 奄美市名瀬）

奄美大島北部

朝花節（南 政五郎），行きゅんにゃ加那節（里 アンナ），かんつめ（山田 武丸），マンコイ（築地 俊造），やちゃ坊節（当原 ミツヨ）

奄美大島南部

朝花節（武下 和平・森 チエ），うらとみ節（中山 音女），黒だんど節（中村 宏・稲田 栄利），俊良主節（坂元 豊蔵），ワイド節（坪山 豊）

徳之島

作たの米（徳久 寿清）

新規音源収録協力

(有)アーマイナープロジェクト（鹿児島県 奄美市名瀬）